

# 目 次

はしがき

凡例

## 第1編 犯罪の動向

第1章 刑法犯 .....	2
第1節 主な統計データ .....	2
1 認知件数と発生率 .....	3
2 検挙人員 .....	5
3 検挙率 .....	7
* コラム1 刑法犯以外も含めた犯罪の全体像を捉えるための試み .....	7
第2節 主な刑法犯 .....	10
1 窃盗 .....	11
2 不同意性交等・不同意わいせつ等 .....	13
3 その他の刑法犯 .....	15
* コラム2 新型コロナウイルス感染症と刑法犯認知件数の推移 .....	21
第2章 特別法犯 .....	24
第1節 主な統計データ .....	24
第2節 主な特別法犯 .....	26
第3章 諸外国における犯罪動向 .....	28
第1節 諸外国における犯罪 .....	28
1 殺人 .....	29
2 窃盗 .....	29
3 性暴力 .....	31
第2節 国外における日本人の犯罪 .....	32

## 第2編 犯罪者の処遇

第1章 概要 .....	34
1 新規立法の動向 .....	35
2 法テラスの活動 .....	36
第2章 檢察 .....	37
第1節 概説 .....	37

* コラム3 司法面接的手法を用いた代表者聴取	38
第2節 被疑事件の受理	40
第3節 被疑者の逮捕と勾留	41
第4節 被疑事件の処理	42
<b>第3章 裁判</b>	45
第1節 概説	45
第2節 確定裁判	46
第3節 第一审	46
1 終局裁判	46
2 科刑状況	48
3 裁判員裁判	50
4 即決裁判手続	53
5 公判前整理手続	53
6 勾留と保釈	54
第4節 上訴審	55
<b>第4章 成人矯正</b>	57
第1節 概説	57
1 刑事施設等	57
2 刑事施設における処遇	57
第2節 刑事施設の収容状況	58
1 刑事施設の収容人員	58
2 刑事施設の収容率	59
3 入所受刑者	59
4 出所受刑者	61
第3節 受刑者の処遇等	63
1 処遇の概要	63
2 作業	65
3 矯正指導	66
4 社会復帰支援	68
5 受刑者の釈放等に関する情報の提供	69
第4節 刑事施設の運営等	70
1 刑事施設視察委員会	70
2 給養・医療・衛生等	70
3 民間協力	70
4 規律・秩序の維持	71
5 不服申立制度	71
第5節 未決拘禁者等の処遇	72
第6節 官民協働による刑事施設等の整備・運営	72
<b>第5章 更生保護</b>	73
第1節 概説	73
1 更生保護における処遇	73

2	更生保護の機関	73
<b>第2節</b>	<b>仮釈放等と生活環境の調整</b>	74
1	仮釈放等	74
2	生活環境の調整	77
<b>第3節</b>	<b>保護観察</b>	79
1	保護観察対象者の人員等	79
2	保護観察対象者に対する処遇	83
3	保護観察対象者に対する措置等	89
4	保護観察の終了	90
<b>第4節</b>	<b>応急の救護・更生緊急保護の措置等</b>	91
* コラム4 保護観察所における「更生保護に関する地域援助」		93
<b>第5節</b>	<b>恩赦</b>	95
<b>第6節</b>	<b>保護司、更生保護施設、民間協力者等と犯罪予防活動</b>	95
1	保護司	95
2	更生保護施設	96
3	自立準備ホーム	98
4	民間協力者及び団体	99
5	更生保護協会等	100
6	犯罪予防活動	100
<b>第6章</b>	<b>刑事司法における国際協力</b>	101
<b>第1節</b>	<b>刑事司法における国際的な取組の動向</b>	101
* コラム5 司法外交閣僚フォーラムの成果に基づく取組		101
1	京都コングレスの成果の具体化	103
2	国際組織犯罪対策及びテロ対策	104
3	薬物犯罪対策	105
4	マネー・ローンダリング対策	105
5	汚職・腐敗対策	106
6	サイバー犯罪対策	106
7	国際刑事裁判所	107
<b>第2節</b>	<b>犯罪者の国外逃亡・逃亡犯罪人の引渡し</b>	107
1	犯罪者の国外逃亡	107
2	逃亡犯罪人の引渡し	107
<b>第3節</b>	<b>捜査・司法に関する国際協力</b>	108
1	捜査共助	108
2	司法共助	108
3	刑事警察に関する国際協力	109
<b>第4節</b>	<b>矯正・更生保護分野における国際協力</b>	109
1	国際受刑者移送	109
2	矯正・更生保護に関する国際会議	110
<b>第5節</b>	<b>刑事司法分野における国際研修・法制度整備支援等</b>	111
1	国連アジア極東犯罪防止研修所における協力	111
2	法制度整備支援	111
3	矯正建築分野における協力	112

## 第3編 少年非行の動向と非行少年の処遇

<b>第1章 少年非行の動向</b>	114
<b>第1節 少年による刑法犯</b>	114
1 検挙人員	114
2 属性による動向	116
3 罪名別動向	118
4 共犯事件	119
<b>第2節 少年による特別法犯</b>	120
1 検挙人員	120
2 薬物犯罪	121
3 交通犯罪	122
<b>第3節 ぐ犯少年</b>	123
<b>第4節 不良行為少年</b>	124
<b>第5節 家庭と学校における非行</b>	125
1 家庭内暴力	125
2 校内暴力	126
3 いじめ	126
<b>第2章 非行少年の処遇</b>	127
<b>第1節 概要</b>	127
1 少年法等の改正について	128
2 家庭裁判所送致までの手続の流れ	128
3 家庭裁判所における手続の流れ	129
4 保護処分に係る手続の流れ	130
<b>第2節 檢察・裁判</b>	131
1 檢察（家庭裁判所送致まで）	131
2 家庭裁判所	132
<b>第3節 少年鑑別所</b>	137
1 概説	137
2 入所・退所の状況	137
3 鑑別	140
4 観護処遇	142
5 非行及び犯罪の防止に関する援助	143
<b>第4節 少年院</b>	144
1 概説	144
2 少年院入院者	144
3 少年院における処遇	148
* コラム6 保護者に対する働き掛け	153
4 出院者	155
5 少年院の運営等	156
<b>第5節 保護観察</b>	157
1 概説	157

2 少年の保護観察対象者	158
3 少年の保護観察対象者に対する処遇	161
4 少年の保護観察対象者に対する措置	163
5 少年の保護観察の終了	163
<b>第3章 少年の刑事手続</b>	<b>165</b>
<b>第1節 概要</b>	<b>165</b>
1 起訴と刑事裁判	165
2 刑の執行	165
3 仮釈放	165
<b>第2節 起訴と刑事裁判</b>	<b>166</b>
1 檢察庁での処理状況	166
2 通常第一審の科刑状況	167
<b>第3節 少年の受刑者</b>	<b>168</b>

## 第4編 各種犯罪の動向と各種犯罪者の処遇

<b>第1章 交通犯罪</b>	<b>170</b>
<b>第1節 交通犯罪関係法令の改正状況</b>	<b>170</b>
1 自動車運転死傷处罚罰法	170
2 道路交通法	170
<b>第2節 犯罪の動向</b>	<b>171</b>
1 交通事故の発生動向	171
2 過失運転致死傷等・危険運転致死傷	173
3 ひき逃げ事件	175
4 道交違反	176
<b>第3節 処遇</b>	<b>177</b>
1 檢察	177
2 裁判	179
3 矯正	180
4 保護観察	181
<b>第2章 薬物犯罪</b>	<b>182</b>
<b>第1節 犯罪の動向</b>	<b>182</b>
1 覚醒剤取締法違反	182
2 大麻取締法違反等	184
3 危険ドラッグに係る犯罪	186
<b>第2節 取締状況</b>	<b>187</b>
1 覚醒剤等の押収量の推移	187
2 密輸入事案の摘発の状況	187
3 麻薬特例法の運用	189
<b>第3節 処遇</b>	<b>190</b>

1 檢察・裁判	190
2 矯正	191
3 保護観察	193
<b>第3章 組織的犯罪・暴力団犯罪</b>	<b>194</b>
第1節 組織的犯罪	194
第2節 暴力団犯罪	194
1 組織の動向	194
2 犯罪の動向	196
3 処遇	200
<b>第4章 財政経済犯罪</b>	<b>203</b>
第1節 税法違反	203
第2節 経済犯罪	204
第3節 知的財産関連犯罪	207
<b>第5章 サイバー犯罪</b>	<b>208</b>
第1節 概説	208
第2節 不正アクセス行為等	209
第3節 その他のサイバー犯罪	210
* コラム7 インターネットと犯罪	211
<b>第6章 児童虐待・配偶者からの暴力・ストーカー等に係る犯罪</b>	<b>214</b>
第1節 児童虐待に係る犯罪	214
第2節 配偶者からの暴力に係る犯罪	216
第3節 ストーカー犯罪等	218
1 ストーカー犯罪	218
2 私事性的画像被害に係る犯罪（リベンジポルノ等）	221
<b>第7章 女性による犯罪・非行</b>	<b>222</b>
第1節 犯罪・非行の動向	222
第2節 処遇	224
1 檢察	224
2 矯正	225
3 保護観察	228
<b>第8章 高齢者による犯罪</b>	<b>230</b>
第1節 犯罪の動向	230
第2節 処遇	232
1 檢察	232
2 矯正	233
3 保護観察	235

<b>第9章 外国人による犯罪・非行</b>	237
<b>第1節 外国人の在留状況等</b>	237
1 外国人新規入国者等	237
2 不法残留者	237
3 退去強制	237
<b>第2節 犯罪の動向</b>	238
1 刑法犯	238
2 特別法犯	240
<b>第3節 処遇</b>	242
1 檢察	242
2 裁判	244
3 矯正	245
4 保護観察	245
<b>第4節 外国人非行少年の動向と処遇</b>	246
1 外国人犯罪少年の動向	246
2 外国人非行少年の処遇	247
<b>第10章 精神障害のある者による犯罪等</b>	248
<b>第1節 犯罪の動向</b>	248
<b>第2節 処遇</b>	248
1 檢察・裁判	248
2 矯正	249
3 保護観察	249
4 精神保健福祉法による通報	249
<b>第3節 心神喪失者等医療観察制度</b>	250
1 審判	251
2 指定入院医療機関による医療	251
3 地域社会における処遇	252
<b>第11章 公務員による犯罪</b>	253

## 第5編 再犯・再非行

<b>第1章 検挙</b>	256
1 刑法犯により検挙された再犯者	256
2 刑法犯により検挙された20歳以上の有前科者	257
3 薬物犯罪により検挙された20歳以上の同一罪名再犯者	259
* コラム 8 特別法犯の再犯者率 ～検挙人員を含めた動向から見えてくる実態の一例～	260
<b>第2章 検察・裁判</b>	262
1 起訴人員中の有前科者	262

2 全部及び一部執行猶予の取消し	264
<b>第3章 矯正</b>	265
1 再入者	265
2 出所受刑者の再入所状況	267
3 出所受刑者の再入率の推移	270
4 再入者の再犯期間	272
<b>第4章 保護観察</b>	273
1 保護観察開始人員中の有前科者	273
2 保護観察対象者の再処分等の状況	274
<b>第5章 少年の再非行・再犯</b>	279
1 少年の再非行	279
2 保護観察処分少年及び少年院入院者の保護処分歴	281
3 少年院出院者の再入院等の状況	282
4 少年の保護観察対象者の再処分の状況	284

## 第6編 犯罪被害者

<b>第1章 統計上の犯罪被害</b>	288
第1節 被害件数	288
第2節 生命・身体への被害	290
第3節 性犯罪被害	291
第4節 財産への被害	291
第5節 被害者と被疑者の関係	292
第6節 国外における日本人の犯罪被害	293
<b>第2章 刑事司法における被害者への配慮</b>	294
第1節 刑事手続における被害者の関与	294
1 被害申告及び告訴	294
2 起訴・不起訴等に関する被害者等への通知	294
3 不起訴処分に対する不服申立制度	294
4 公判段階における被害者等の関与	296
5 矯正・更生保護段階等における被害者等の関与	299
6 少年事件における被害者等への配慮	300
7 法テラスによる被害者等に対する支援	300
8 地方公共団体における被害者支援に向けた取組	302
第2節 犯罪被害者等に対する給付金の支給制度等	302
1 犯罪被害給付制度	302
2 国外犯罪被害弔慰金等の支給制度	302
3 被害回復給付金支給制度	303

4	被害回復分配金支払制度	303
5	自動車損害賠償保障制度	303
6	地方公共団体による見舞金制度等	303
	第3節 人身取引被害者保護	304

## 第7編 女性犯罪者の実態と処遇

<b>第1章 はじめに</b>	306
<b>第2章 女性を取り巻く社会状況等</b>	308
1 女性犯罪者をめぐる刑事政策の動向	308
2 近年の社会生活の状況	311
<b>第3章 女性による犯罪の動向等</b>	316
第1節 検挙	316
1 刑法犯及び特別法犯の検挙人員等	316
2 窃盗の検挙人員等	317
3 薬物事犯の検挙人員等	320
第2節 検察	322
第3節 矯正	324
1 入所受刑者	324
2 出所受刑者	328
第4節 保護観察	330
1 保護観察の開始	330
2 保護観察の終了	331
<b>第4章 女性犯罪者の処遇・支援</b>	333
第1節 施設内処遇・支援	333
1 女子施設地域連携事業	333
2 女子依存症回復支援事業	333
3 女性受刑者特有の課題に係る処遇プログラム	334
4 摂食障害を有する受刑者への対応	334
5 高齢受刑者への対応	335
6 社会復帰支援	335
第2節 社会内処遇・支援	337
1 保護観察所	337
2 更生保護施設	339
3 薬物依存症リハビリテーション施設及び自助グループ	342
* コラム9 特別調整と地域生活定着支援センターの業務	342
<b>第5章 特別調査</b>	345
第1節 調査の概要	345

1 調査対象者及び調査方法	345
2 調査の内容	345
3 分析対象及び分析方法等	345
<b>第2節 調査の結果（男女別）</b>	<b>348</b>
1 事件の概要	348
2 生活状況	350
3 周囲との関わり	356
<b>第3節 調査の結果（薬物事犯者）</b>	<b>360</b>
1 調査対象者の属性等（薬物事犯者）	360
2 薬物事犯者の生活状況	362
3 薬物事犯者の交友関係	367
<b>第4節 調査の結果（窃盗事犯者）</b>	<b>372</b>
1 調査対象者の属性等（窃盗事犯者）	372
2 窃盗事犯者の経済的状況	374
3 窃盗事犯者の周囲との関わり	378
<b>第6章 おわりに</b>	<b>382</b>
<b>第1節 女性を取り巻く社会状況等</b>	<b>382</b>
<b>第2節 女性による犯罪の動向等</b>	<b>382</b>
1 検挙	382
2 検察	383
3 矯正	383
4 保護観察	383
<b>第3節 女性犯罪者の処遇・支援</b>	<b>384</b>
<b>第4節 特別調査から判明した女性受刑者の特徴</b>	<b>384</b>
1 男女の比較による女性受刑者の傾向・特徴	384
2 薬物事犯の女性受刑者の傾向・特徴	386
3 窃盗事犯の女性受刑者の傾向・特徴	387
<b>第5節 女性の抱える困難に応じた処遇・支援の在り方</b>	<b>389</b>
1 心身の健康の回復等に資する処遇・支援の更なる充実	389
2 被害経験等による生きづらさを踏まえた処遇・支援の必要性	390
3 加齢に伴う不安・悩みや孤立に対する処遇・支援の重要性	390
4 新たな課題への対応	391
<b>第6節 まとめ</b>	<b>392</b>
<b>事項索引</b>	<b>393</b>

## 資料編目次（※ CD-ROM 収録）

- 資料1-1 刑法犯 認知件数・発生率・検挙件数・検挙率・検挙人員  
資料1-2 刑法犯 認知件数・検挙件数・検挙人員（罪名別）  
資料1-3 刑法犯 検挙率（罪名別）  
資料1-4 特別法犯 檢察庁新規受理人員（罪名別）  
資料2-1 檢察庁新規受理人員（罪名別）  
資料2-2 檢察庁終局処理人員（罪名別）  
資料2-3 地方裁判所における死刑・懲役・禁錮の科刑状況（罪名別）  
資料2-4 刑事施設の一日平均収容人員  
資料2-5 刑事施設の収容率の推移  
資料2-6 年末在所懲役受刑者人員（刑期別）  
資料2-7 特別改善指導の受講開始人員の推移  
資料2-8 仮釈放・少年院仮退院審理事件 審理開始・許可等人員  
資料2-9 保護観察開始人員・全部又は一部執行猶予者の保護観察率  
資料2-10 保護観察開始人員（罪名別、男女別）  
資料3-1 少年・20歳以上の者の刑法犯・危険運転致死傷・過失運転致死傷等 検挙人員・人口比・少年比  
資料3-2 少年による刑法犯 検挙人員・人口比（年齢層別）  
資料3-3 少年による刑法犯 検挙人員（罪名別）  
資料3-4 触法少年による刑法犯 補導人員（非行名別）  
資料3-5 少年による刑法犯 罪名別検挙人員（男女別、年齢層別）  
資料3-6 少年による特別法犯 検挙人員（罪名別）  
資料3-7 ぐ犯の家庭裁判所終局処理人員  
資料3-8 犯罪少年の検察庁新規受理人員・人口比（年齢層別）  
資料3-9 犯罪少年の検察官処遇意見・家庭裁判所終局処理結果の各構成比（年齢層別）  
資料3-10 少年保護事件 家庭裁判所終局処理人員（処理区分別、非行名別）  
資料3-11 少年鑑別所入所者の人員・一日平均在所人員（男女別）  
資料3-12 少年入所受刑者の人員（男女別、年齢層別、刑期別）  
資料4-1 交通事故 発生件数・死傷者数・死傷率等の推移  
資料4-2 覚醒剤取締法違反等 檢察庁終局処理人員  
資料4-3 覚醒剤取締法違反等 通常第一審における有罪（懲役）人員（刑期別）  
資料4-4 財政経済犯罪 起訴・不起訴人員  
資料4-5 財政経済犯罪 通常第一審における懲役刑科刑状況  
資料4-6 サイバー犯罪 檢察庁終局処理人員  
資料4-7 外国人の検察庁終局処理人員  
資料4-8 来日外国人被疑事件 檢察庁終局処理人員（罪名別）  
資料4-9 被告人通訳事件 通常第一審における有罪人員・科刑状況（懲役・禁錮）の推移  
資料4-10 F指標入所受刑者人員（国籍別）  
資料4-11 外国人の保護観察開始人員（国籍別）  
資料5-1 再入者人員（罪名別、男女別）  
資料5-2 入所受刑者の入所度数別人員（罪名別）  
資料5-3 再入者の再犯期間別人員（前刑罪名別）